

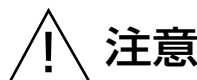


ルーツは置くだけで使える安心感、安全性を向上した床置き型手すりです。下記内容を必ず守ってご使用ください。



## 警告

- ① 製品に異常がある場合は、使用しないでください。  
使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ② 利用者様の動線を十分に検討し、最適な位置に設置してください。  
利用者様の動線を検討せずに設置した場合は、本来の性能を発揮することができず、転倒のおそれがあります。
- ③ 手すりの高さや位置を利用者様の身体状態に合わせて設置してください。  
身体状態に合わない無理な高さや位置で使用すると無理な姿勢になり体を痛める原因や、転倒しケガをするおそれがあります。
- ④ 本来の目的以外には使用しないでください。  
本来の目的以外に使用すると製品が破損して思わぬケガをするおそれがあります。
- ⑤ 他社製品と連結して使用しないでください。  
手すりが変形・破損して不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。  
※別売りのクロスバー取り付けブラケットを使用することで、ルーツやパティナーIIにクロスバーで連結できます。
- ⑥ ベッドに設置する場合は、手すりとはベッド側面を密着させた状態、またはすき間を空け過ぎた状態で使用しないでください。  
はさみ込みにより、ケガをするおそれがあります。  
手すりとはベッド側面との間にすき間を2~12cmに設定して使用してください。
- ⑦ ベースプレートや、手すりをベッドに固定しないでください。  
はさみ込みにより、ケガをするおそれがあります。
- ⑧ 屋外や風呂場など、風雨にさらされたり水気のある場所では使用しないでください。  
ルーツは屋内専用です。屋外や風呂場など水気が多い場所では、床面が滑りやすくなり手すりが固定できず転倒し、ケガをするおそれがあります。  
また、直射日光の当たる場所では変色や破損するおそれがあります。
- ⑨ 手すりのノブナットや固定キャップなどは確実にしめて、ガタつきがないことを確認し使用してください。  
ノブナットや固定キャップなどがゆるんでいた場合は、手すりが変形・破損して不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。  
点検で、ノブナットや固定キャップなどに異常が見られる場合は、使用せず部品を交換してください。
- ⑩ 支柱台カバーをつけて使用してください。  
支柱台カバーはノブナットなどをカバーします。外して使用した場合は、足にケガをするおそれがあります。
- ⑪ ルーツ HSの手すりグリップ部が動いたり外れている場合は、使用しないでください。  
不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑫ ベースプレートの外周プロテクターが外れている状態で使用しないでください。  
ベースプレートが動きやすくなり、不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑬ マットレスやクッションなどの柔らかい物の上では使用しないでください。  
不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑭ 段差のある床、滑りやすい床の上では使用しないでください。  
ベースプレートごと動き、不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑮ 手すりの間に腕などを入れたまま、電動ベッドの背上げや昇降動作を行わないでください。  
腕などがはさまれてケガをするおそれがあります。必ず確認してベッドを操作してください。
- ⑯ 手すりに座ったり、ぶら下がったり、踏み台にしないでください。  
通常の使用状態以上の力や衝撃が加わると、変形・破損して不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑰ 手すりを横から引っ張ったり体をぶつけたりしないでください。  
手すりが不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。  
また、ベースプレートが持ち上がり、床面とのすき間に足の指などをはさみ込み、ケガをするおそれがあります。
- ⑱ 最大利用者体重を超える使用や無理な荷重を加えないでください。  
手すりを安全に使用できる最大利用者体重は100kgです。
- ⑲ ベースプレート表面で滑らないように十分注意してください。  
濡れた足で使用するとベースプレートで滑り、転倒するおそれがあります。
- ⑳ 介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、十分注意してください。  
介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、必ず付き添いの方と一緒に使用してください。
- ㉑ 床面とベースプレートとの段差でつまづかないように十分注意してください。  
床面とベースプレートには小さい段差があります。段差でつまづいて転倒しないように十分注意してください。  
また、すり足で歩行される方が使用する場合は、十分注意してください。
- ㉒ 本製品に貼ってあるシールや印字を、はがさないでください。  
利用者様を危険から守るためや故障時に素早い対応をするためです。ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。
- ㉓ 火気を近づけたり、ストーブ、ファンヒーターなどのそばで使用しないでください。  
火気やストーブ、ファンヒーターの熱などにより製品を破損したり、火災につながるおそれがあります。
- ㉔ お客様による修理・改造は行わないでください。  
変形・破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。



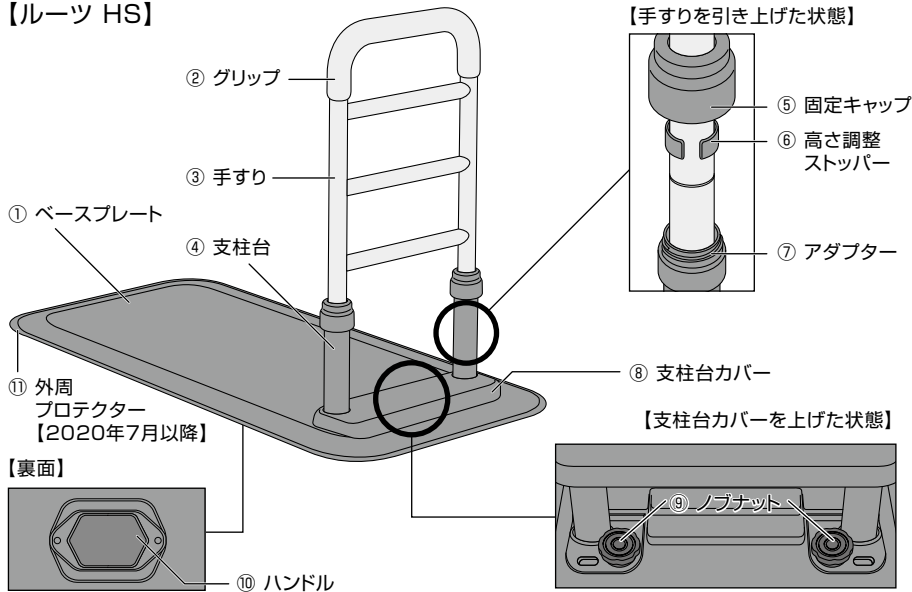
## 注意

- ① 蓄光プレートは2時間程度光ります。(ルーツ HSには蓄光プレートはありません)  
薄暗いところでは手すり位置の目安になりますが、ベースプレートにつまづかないようご注意ください。
- ② ルーツを移動させる場合には手すりだけを持って動かさないようにしてください。  
手すりだけを持って移動させると手すりが破損するおそれがあります。
- ③ ベースプレートが濡れたり、結露した状態で使用しないでください。  
ベースプレートが濡れたりその周辺にカビを発生させる原因になります。必ずふき取った状態で使用してください。
- ④ 有機溶剤やスプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しないでください。  
お手入れは本取扱説明書のお手入れ方法以外のやり方では行わないようにしてください。  
消毒する場合は、柔らかい布などに消毒剤を付けてから清拭し、必ず仕上げに水拭きしてください。  
有機溶剤などお手入れに適さない物は、使用しないでください。

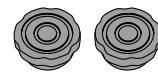
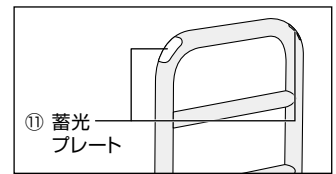
## 各部名称および梱包内容

以下の部品が全てそろっているか、破損・変形などしていないかを確認してください。  
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### 【ルーツ HS】



### 【ルーツ】



ノブナット：2ヶ  
※取扱説明書と同梱されています。

### 付属品



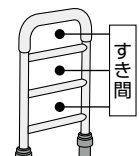
●取扱説明書  
兼保証書  
：1部

#### 〈安定性〉

ルーツはベースプレートの上に人が乗るなどして、荷重を加えた状態で使用する床置き型手すりです。

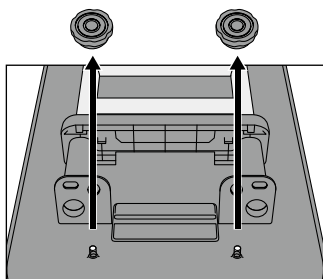
#### 〈安全・安心設計〉

ルーツのすき間は、在宅電動式介護ベッドのJIS規格JIS T9254：2016で定められている「頭が入らない安全寸法」に準拠し、事故を未然に防ぎます。

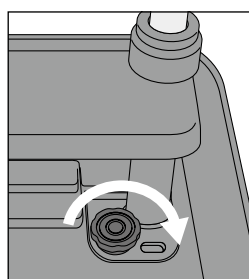


## 組み立て方法

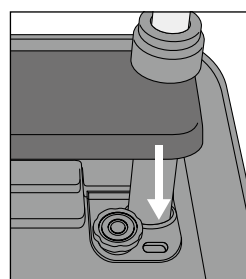
ルーツの組み立てには工具は必要ありません。以下の手順で組み立ててください。



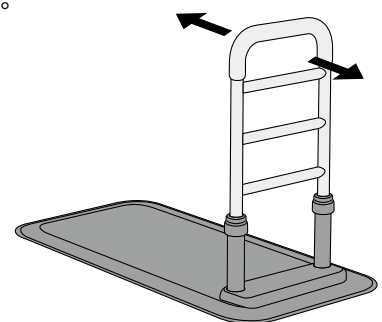
① 本体を平らな場所に置き、ノブナットを両側とも取り外し、手すりを起こします。



② プレートの上からノブナットを両側ともしっかりとしめます。



③ 支柱台カバーを下げて固定します。



④ 組み立てた状態で手すりを動かしてガタつきが無い状態であれば、使用可能です。



#### 警告

- ①必ずノブナットがしまっていることを確認し、使用してください。
- ②必ず支柱台カバーを下げて、固定してから使用してください。
- ③ベースプレートの外周プロテクター【2020年7月以降】に破損・変形・めくれがないことを確認してください。

#### 注意

ノブナットをしめたまま、手すりを起こさないようにしてください。ノブナットが破損するおそれがあります。

# 設置方法

## ルーツの設置方法(サイドタイプ)

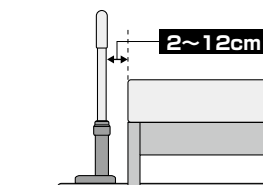
### ベッドで使用する場合

- ルーツは電動式介護用ベッドでも使用できます。
- 右の設置イメージのようにベースプレートをベッドの下に差し込んで設置します。



警告

- ①ベースプレートや、手すりをベッドに固定しないでください。はさみ込みにより、ケガをするおそれがあります。
- ②ベースプレートをベッドの下に差し込まず、外側に出して使用する場合は、ベースプレートは立ち上がる場所(足を置く場所)に設置してください。
- ③ベッドサイドに設置する場合は、すき間を確認してください。手すりの位置は、ベッドサイドから**2~12cm**離して設置します。



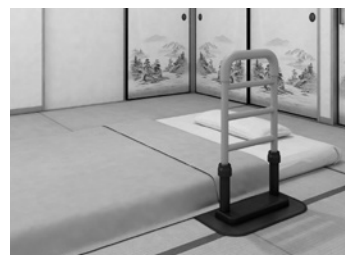
### 布団で使用する場合

- 右の設置イメージのようにベースプレートを布団の下に差し込んで設置します。



警告

ベースプレートを布団の外に出して使用しないでください。不安定になり転倒するおそれがあります。



### 座卓で使用する場合

- 右の設置イメージのようにベースプレートの上に座布団を置き座るように設置します。



警告

ベースプレート上に座るよう設置してください。向きを反対に設置すると転倒のおそれがあります。



### 玄関などで立ち上がりに使用する場合

- 右の設置イメージのようにベースプレートを利用者様が歩行される位置に設置します。



警告

段差のある床、水平でない床、滑りやすい床では使用しないでください。



## ルーツの設置方法(センタータイプ)

### いすで使用する場合

- 右の設置イメージのようにベースプレートをいすの間にはさむよう設置します。



警告

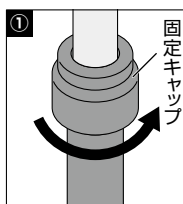
ベースプレートが完全に隠れるよう設置してください。



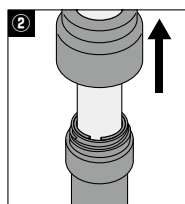
# 高さ調整方法およびフィッティング

## 高さ調整方法

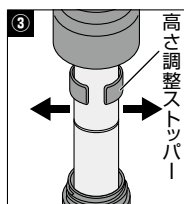
ルーツの高さは3段階(70/75/80cm)に設定できます。以下の手順で設定してください。



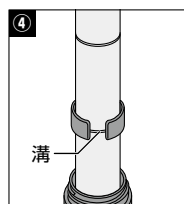
① 固定キャップをゆるめます。



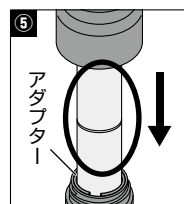
② 手すりを引き上げます。



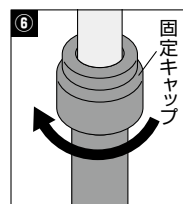
③ 高さ調整ストッパーを開いて高さを設定します。



④ 溝に高さ調整ストッパーが固定されているか確認します。



⑤ 手すりを下げ、高さ調整ストッパーが完全にアダプターに入っているか確認します。



⑥ 固定キャップをしめて高さ調整は完了です。必要以上にしないください。



### 注意

手すりを下げる場合は、固定キャップより下側を持って下げないようにしてください。

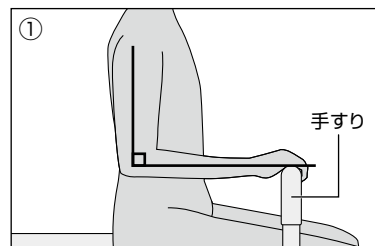
※○で囲んだ部分を持たないください。

## フィッティング方法

使用方法に合わせて最適な高さを設定します。

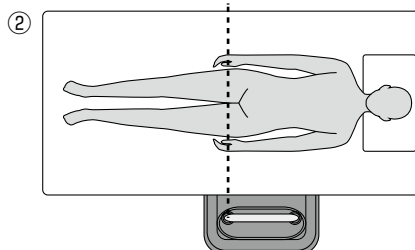
### ベッドやソファ、いすで使用する場合

- ベッドサイドに腰をかけます。
- 右図①のように肘を直角にした位置に手すりの上端がくるように高さを合わせます。

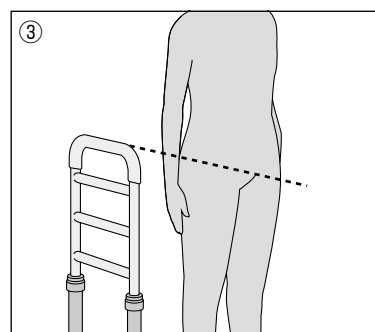


### 布団および玄関などで使用する場合

- 布団で使用する場合は、下図②のようにベースプレートを布団の下に差し込んで設置します。
- 前後の位置は手のひらがルーツの足元側の手すりの位置になるように設置します。



いずれの使い方も高さ調整は右図③のように立ったとき、腰(大転子)の位置が手すりの上端になるよう設置します。



※高さ調整方法はあくまでも目安です。用途や利用者様に最適な位置に合わせてください。

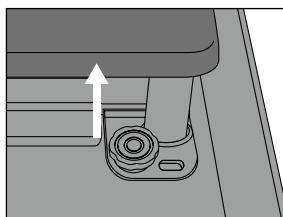


### 警告

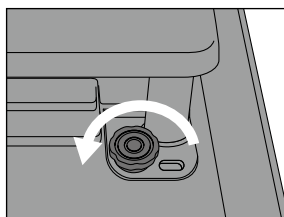
高さ調整後は、固定キャップがしまっていることを確認してください。

## 収納方法

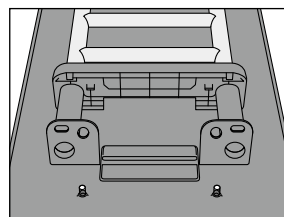
運搬や保管時には下記の方法で折りたたんでください。



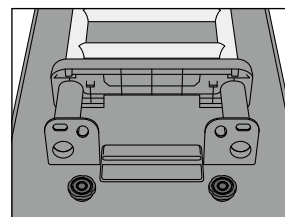
① 本体を平らな場所に置き、支柱台カバーを上げます。



② ノブナットを2個取り外します。



③ 手すりを倒します。



④ ノブナットを2個取り付けます。必要以上にしめないください。

### 注意

- ① 折りたたむ場合は、紛失防止のためノブナットをベースプレートのボルトに取り付けてください。
- ② ノブナットはベースプレートに触れる程度にしめてください。

## 運搬・保管方法

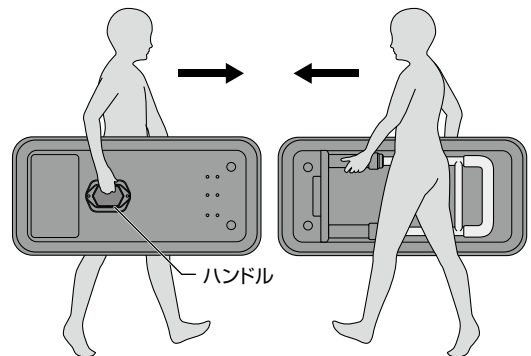
### 運搬方法

運搬する場合は、ベースプレート底面にあるハンドルと手すりの太い部分を持って運びます。右図のとおり、体の外側にハンドルが、内側に手すりがかかるように持ってください。



#### 警告

- ①組み立てた状態で手すりだけを持って運ばないでください。
- ②ベースプレートの外周プロテクターだけを持って運ばないでください。
- ③車両で運搬する場合は、上に重量物を重ねたり、不安定な積み方で運搬しないでください。
- ④ハンドルの破損や取り付けネジの外れがないことを確認し、運搬してください。ハンドルが破損していた場合は、使用せずベースプレートを持ち運搬してください。



### 保管方法

- ⓪ 湿気の多い場所では保管しないでください。(サビ、カビ発生の原因になります。)
- ⓪ 手すりを重ねて置いたり、不安定な状態で立て置き保管はしないようにしてください。
- ⓪ 汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。
- ⓪ 直射日光の当たらない場所で保管してください。(材質、色が変わるおそれがあります。)

## お手入れ方法

### ●ベースプレート、手すり

消毒する場合は、アルコール消毒剤などを柔らかい布に吹き付けてから清拭してください。

清拭する場合は、中性洗剤を水で薄め柔らかい布に浸し、よく絞ってから清拭してください。仕上げに乾いた布で拭き取ってください。



- ⓪ 次亜塩素酸ナトリウムを使用する場合は、変色する場合があるので、100～200倍に希釈して使用してください。
- ⓪ 有機溶剤(シンナーやベンジンなど)、殺虫剤、強酸性洗剤は使用しないでください。
- ⓪ オゾンガスは金属部分に影響を与えるため、使用しないでください。
- ⓪ 金属ブラシ、ナイロンたわしなどはキズをつけるため、使用しないでください。
- ⓪ 高圧洗浄機や水洗いはしないでください。サビなど劣化させるおそれがあります。

## このようなときには

症状	確認	処置
手すりに ガタつきがある	手すりの固定キャップがゆるんでいませんか?	高さ調整ストッパーの位置を確認し、固定キャップを確実にしめてください。(P4参照)
	手すりのアダプターにガタつきはありませんか?	固定キャップを外し、アダプターのネジをしめてください。(P4参照)
	ノブナットがゆるんでいませんか?	支柱台カバーを外し、ノブナットをしめてください。(P2参照)

## このようなときには

症 状	確 認	処 置
手すりに ガタつきがある	床に段差などありませんか？	段差の無い平らな床で使用してください。 (P2参照)
手すりの高さが 調整できない	高さ調整ストッパーの位置を変えていますか？ ※無段階の設定はできないので、固定キャップ だけゆるめても高さは変わりません。	高さ調整ストッパーの位置を変えることで3段階設定 (70/75/80cm)が可能です。(P4参照)
手すりが かたむいたまま 戻らない	ノブナットがゆるんでいませんか？	ノブナットをしめてください。(P2参照) ノブナットがしまっていてかたむいている場合は、 過大な負荷が加わり、変形または破損した可能性 があるので使用を中止してください。
手すりグリップ部 (HSのみ)が 動いてしまう	グリップ部が外れていませんか？	使用を中止し、お求めの販売店または(株)モルテン 健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
ハンドルが 変形・破損している	ハンドルがガタついていませんか？ ハンドルを固定しているネジが ゆるんでいませんか？	運搬時はハンドル部を持たず、ベースプレートを 持って運んでください。

上記の処置で直らなかった場合は、お求めの販売店または(株)モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

**株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口 TEL(082)578-9226**

(電話による受付時間)月曜日～金曜日/9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

## 点 検 項 目

### ●ルーツチェックシート

下記の点検項目を確認してください。

異常があった場合は、お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部までご相談ください。

点 検 項 目		確 認	
1	ノブナットと支柱台カバーの確認 ・ノブナットは確実にしまっていますか？ ・支柱台カバーはベースプレートまで下がっていますか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P2参照
2	ベースプレートの確認 ・ベースプレートにゆがみやガタつきはありませんか？ ・著しい塗装のはがれなどはありますか？ ・外周プロテクター【2020年7月以降】に変形はありませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P2参照
3	高さ調整ストッパーとアダプターの確認 ・高さ調整ストッパーとアダプターにガタつきはありませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P4参照
4	手すりの固定キャップの確認 ・手すりの固定キャップは確実にしまっていますか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P4参照
5	手すりとベッド側面とのすき間の確認 ・手すりとベッド側面との間に、2～12cmのすき間ができていますか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P3参照
6	手すりの位置と高さの確認 ・手すりの位置と高さは利用者様に最適となっていますか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P4参照
7	手すりの確認(ルーツ HS) ・手すりグリップを握ると動きませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P6参照

## 仕様

### ルーツ【サイドタイプ】

品番 MNTPMLBR(ルーツ HS) / MNTPLBR(ルーツ)

- 素 材：ベースプレート=スチール、外周プロテクター【2020年7月以降】=特殊エラストマー、  
手すり部=スチール+樹脂、グリップ部(ルーツ HS)=特殊エラストマー

ルーツ HS 本体サイズ：ベースプレート=幅50×長さ105cm  
手すり部=幅33×高さ70 / 75 / 80cm(3段階高さ調整)  
トップグリップ(楕円)=4.8×3.9cm、ミドルグリップ(楕円)=3.1×2.8cm  
重 量：21.7kg

ルーツ 本体サイズ：ベースプレート=幅50×長さ105cm  
手すり部=幅33×高さ70 / 75 / 80cm(3段階高さ調整)  
トップグリップ(楕円)=4.0×3.1cm、ミドルグリップ(楕円)=3.1×2.8cm  
重 量：21.6kg

- 最大利用者体重：100kg

#### ■1年保証

### ルーツ【センタータイプ】

品番 MNTPMSBR(ルーツ HS) / MNTPSBR(ルーツ)

- 素 材：ベースプレート=スチール、外周プロテクター【2020年7月以降】=特殊エラストマー、  
手すり部=スチール+樹脂、グリップ部(ルーツ HS)=特殊エラストマー

ルーツ HS 本体サイズ：ベースプレート=幅50×長さ60cm  
手すり部=幅33×高さ70 / 75 / 80cm(3段階高さ調整)  
トップグリップ(楕円)=4.8×3.9cm、ミドルグリップ(楕円)=3.1×2.8cm  
重 量：13.0kg

ルーツ 本体サイズ：ベースプレート=幅50×長さ60cm  
手すり部=幅33×高さ70 / 75 / 80cm(3段階高さ調整)  
トップグリップ(楕円)=4.0×3.1cm、ミドルグリップ(楕円)=3.1×2.8cm  
重 量：12.9kg

- 最大利用者体重：100kg

#### ■1年保証

#### 開発・製造元

ISO9001 認証取得  
ISO13485 認証取得  
※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、  
製造および付帯サービスにて取得  
本製品の取扱説明書は下記QRコード  
からダウンロードいただけます。



取扱説明書

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

[www.molten.co.jp/health](http://www.molten.co.jp/health)

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21

TEL.082-578-9226

E-mail:health@molten.co.jp

(電話による受付時間)月曜日～金曜日 / 9:00～17:00  
※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く